

2016年4月1日～2018年11月30日の間に

川崎医科大学総合医療センターにおいて上部消化管内視鏡検査を受けられた方へ

—「胃内視鏡検診を契機に発見された好酸球性食道炎の検討」へのご協力のお願い—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者

川崎医科大学 健康管理学 教授 高尾 俊弘

研究分担者

川崎医科大学 健康管理学 大学院生 角 直樹

川崎医科大学 健康管理学 教授 鎌田 智有

川崎医科大学 健康管理学 准教授 藤本 壮八

川崎医科大学 健康管理学 講師 山中 義之

川崎医科大学 総合内科学2 教授 河本 博文

川崎医科大学 総合内科学2 特任教授 春間 賢

川崎医科大学 総合内科学2 講師 末廣 満彦

川崎医科大学 検査診断学（内視鏡・超音波） 教授 眞部 紀明

川崎医科大学 検査診断学（内視鏡・超音波） 准教授 藤田 穰

川崎医科大学 リハビリテーション学 臨床助教 中藤 流以

川崎医科大学 病理学 准教授 物部 泰昌

1. 研究の概要

好酸球性食道炎は、欧米と比較して本邦では5000例に1例と頻度の低い疾患と考えられていましたが、近年、胃内視鏡検診で発見される好酸球性食道炎も少なく、頻度が増加しています。

本研究は、上記期間内に上部消化管内視鏡を受けられて好酸球性食道炎と診断された患者さんを対象とし、好酸球性食道炎の臨床的特徴、血清学的所見、胃内視鏡所見について検討することを目的としています。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2016年4月1日～2018年11月30日の間に川崎医科大学総合医療センターおよび淳風会

ロングライフホスピタルで上部消化管内視鏡検査を受けられた患者さんの診療録と上部消化管内視鏡検査所見を用いて、胃内視鏡検診を契機に発見された好酸球性食道炎と診断された方8名を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～西暦 2021 年 3 月 31 日の予定です。

3) 研究方法

本研究は、上記期間内に上部消化管内視鏡を受けられて好酸球性食道炎と診断された患者さんを対象とし、好酸球性食道炎の臨床的特徴、血清学的所見、胃内視鏡所見について検討することを目的としています。

4) 使用する情報の種類

情報：年齢、性別、家族歴、病歴、アレルギー歴、治療歴、自覚症状、血液検査所見、上部消化管内視鏡所見等の情報を使用させていただきます。

5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、論文等の発表から5年間、川崎医科大学健康管理学教室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文等で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2019年12月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学 健康管理学

研究分担者 氏名：角 直樹

〒701-0192 岡山県倉敷市松島 577

電話：086-462-1111 内線：26505（平日：9時00分～17時00分）

ファックス：086-462-7897

E-mail : naokismith@gmail.com

< 共同研究組織 >

共同研究者

- ・ 一般財団法人淳風会 淳風会ロングライフホスピタル 消化器内科 院長 久本 信實

3. 資金と利益相反

本研究は資金を要しない研究です。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。